

はじめに

本資料は、一般社団法人臨床疫学研究推進機構が、NDB オープンデータを活用した学術論文*に掲載されている図を参考に、現段階で入手可能な全ての NDB オープンデータを活用して、再集計し作図したものになります。

最小集計単位の原則により欠測となっている値は、論理的な中央値（例: 欠測が 1~9 の場合は 5）を代入することにより集計しています。

*学術論文の出典

Itoh H, Saito T, Nojiri S, Hiratsuka Y, Yokoyama K. National burden of the pharmaceutical cost of wet compresses and its cost predictors: nationwide cross-sectional study in Japan: Health Econ Rev. 2019 Jun 29;9(1):20. doi: 10.1186/s13561-019-0238-6.PMID: 31256264

データの出典

厚生労働省: 第 1 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. 薬剤. 外用. 性年齢別薬効分類別数量

(<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000139390.html>)

厚生労働省: 第 2 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. 処方薬 (内服/外用/注射). 外用. 性年齢別薬効分類別数量

(<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221.html>)

厚生労働省: 第 3 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. 処方薬 (内服/外用/注射). 外用. 性年齢別薬効分類別数量

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00002.html)

厚生労働省: 第 4 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. 処方薬 (内服/外用/注射). 外用. 性年齢別薬効分類別数量

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00003.html)

厚生労働省: 第 5 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. 処方薬 (内服/外用/注射). 外用. 性年齢別薬効分類別数量

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00008.html)

厚生労働省: 第 6 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. 処方薬 (内服/外用/注射). 外用. 性年齢別薬効分類別数量

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00010.html)

厚生労働省: 第 7 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. 処方薬 (内服/外用/注射). 外用. 性年齢別薬効分類別数量

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00011.html)

厚生労働省: 第8回 NDB オープンデータ. 第2部 (データ編) 医科診療行為. 処方薬 (内服/外用/注射). 外用. 性年齢別薬効分類別数量
(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00012.html)

図1. 2014-2021年度における年齢区分別の年間湿布費の推移

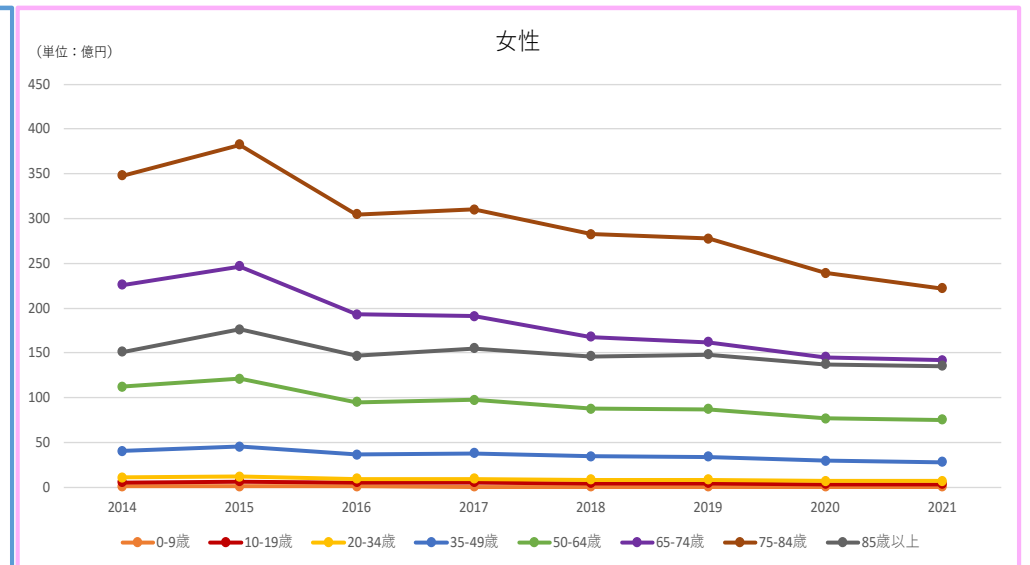
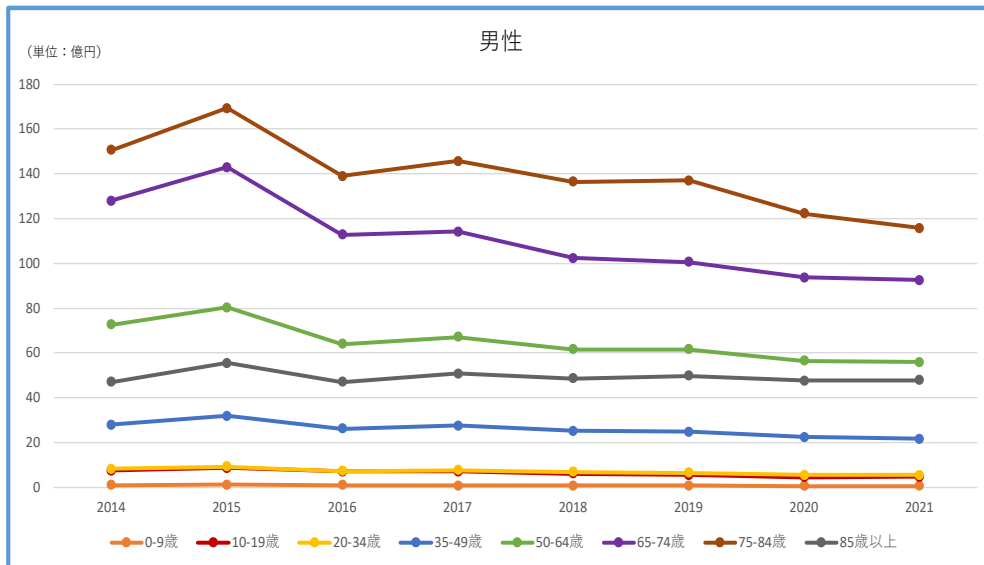
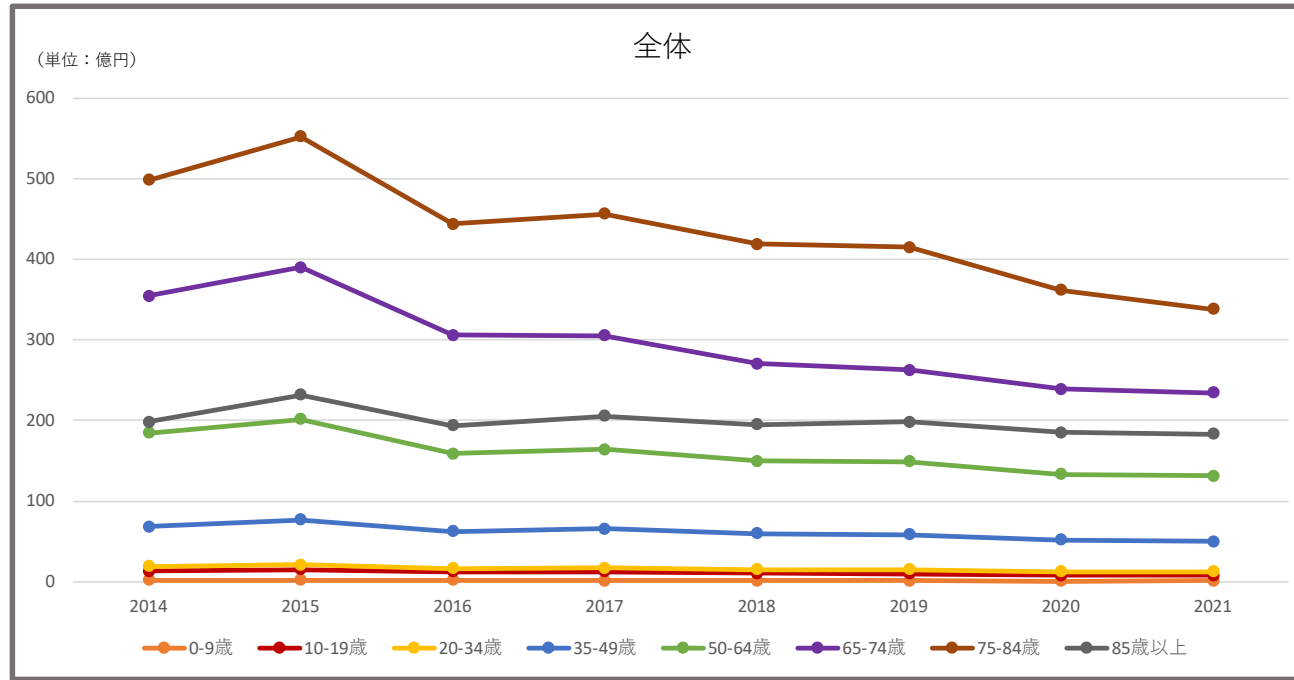


図 2. 2014-2021 年度における 20 歳未満の性別の年間湿布費の推移

